



2016年9月2日

優れたコンテンツ技術の発掘・評価事業

Innovative Technologies 2016 採択技術発表 Innovative Technologies 実用化技術大賞決定

一般財団法人デジタルコンテンツ協会

経済産業省が、コンテンツ技術イノベーション促進事業の一環として、コンテンツ技術のさらなる活用と発展を促進すべく、20件の優れたコンテンツ技術を「Innovative Technologies 2016」として採択しました。

また、本年「Innovative Technologies」が5回目を迎えるにあたり、過去の採択技術のうち、特に実用化が進んだ技術を表彰すべく「実用化技術大賞」を設けました。

全ての採択技術は、10月27日から日本科学未来館にて開催される「デジタルコンテンツEXPO 2016」の会場に展示されます。

Innovative Technologies 2016 の概要

本事業は、技術マップ2015（コンテンツ分野）※で示されている技術開発の方向性に基づき、その実現に大きな貢献が期待できる先進的な技術を発掘・評価し、産学連携の場での共有と社会への発信を行うことで、我が国におけるコンテンツ技術の未来を描く目的で実施するものです。産学から公募を行い、80件の応募・推薦の中から、コンテンツ技術の専門家を委員とする審査委員会での厳正な審査を経て、20件の優れたコンテンツ技術が「Innovative Technologies 2016」として採択されました。

採択技術20件の中から、特にコンテンツ産業以外の分野への波及・応用の可能性が高い技術を選考し、特別賞として「Industry」「Culture」「Human」「選考委員特別賞」を贈賞いたします。

詳細については下記URLよりご覧頂けます。

【概要】<http://www.dcxpo.jp/5487> 【詳細】http://www.dcxpo.jp/exhibition_index （技術概要・画像 等）

※技術マップ2015（コンテンツ分野）については以下をご参照ください。

http://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/contents/downloadfiles/1507map.pdf

Innovative Technologies 実用化技術大賞の概要

2012年から2015年までのInnovative Technologies採択技術82件について、アンケートによる実用化進捗調査を実施し、その結果をもとに厳正な審査を行い、「金賞」1件、「銀賞」1件、「銅賞」2件の4件を決定いたしました。

【概要】<http://www.dcxpo.jp/13637> 【詳細】http://www.dcxpo.jp/exhibition_index （技術概要・画像 等）

- ◆添付資料 Innovative Technologies 2016 採択技術一覧
Innovative Technologies 実用化技術大賞一覧

— 報道（広報写真・取材等）に関するお問い合わせ先 —

■デジタルコンテンツEXPO事務局（一般財団法人デジタルコンテンツ協会）：田辺、大森、瀬尾

TEL：03-3512-3903 FAX：03-3512-3908 E-mail：info@dcxpo.jp

Innovative Technologies 2016 採択技術一覧(1/2)

＜上段：採択技術名 下段：採択者名＞

技術の詳細についてはデジタルコンテンツ EXPO 2016 公式ウェブサイト内のページ
(http://www.dcexpo.jp/exhibition_index) よりご覧頂けます。

T01	Luminescent Tentacles 金沢美術工芸大学 美術工芸学部 中安研究室
T02	fVisiOn: 全周 360 度から観察可能なテーブル型メガネなし 3D ディスプレイ 国立研究開発法人情報通信研究機構 ユニバーサルコミュニケーション研究所
T03	自律型ロボットを用いたリアルタイム戦略ゲームシステム「CODE HORIZON」 株式会社ミラ
T04	Qoncept 4D Tracker 株式会社コンセプト / データスタジアム株式会社
T05	ホログラフィックウィスパー ピクシーダストテクノロジーズ
T06	TABO touch.plus / 株式会社バスキュール / プログレステクノロジーズ株式会社
T07	8K Time into Space NHK / MIT Media Lab
T08	PanoPlaza Movie/Live カディンチェ株式会社
T09	フィジタルフィールド 東京大学 苗村研究室
T10	HapTONE 電気通信大学 情報理工学研究科 情報学専攻 梶本研究室
T11	Cross-Field Haptics : 多重場による触覚提示 筑波大学 デジタルネイチャー研究室
T12	8K:VR シアター NHK メディアテクノロジー / NHK エンタープライズ
T13	失禁体験装置 電気通信大学 ロボメカ工房 VR 部隊失禁研究会

Innovative Technologies 2016 採択技術一覧(2/2)

<上段：採択技術名 下段：採択者名>

T14	女子高生 AI りんな
	日本マイクロソフト株式会社
T15	ショートショート of 自動生成の試み
	きまぐれ人工知能プロジェクト 作家ですのよ
T16	Unlimited Corridor
	東京大学 大学院情報理工学系研究科 廣瀬・谷川・鳴海研究室 / ユニティ・テクノロジーズ・ジャパン合同会社
T17	AI による白黒写真の自動色付けシステム
	早稲田大学 基幹理工学部 石川研究室
T18	編隊飛行ドローンとオーディオビジュアルテクノロジー
	Sky Magic (スカイマジック)
T19	モバイル型ロボット電話 ロボホン
	シャープ株式会社
T20	MotionScore
	株式会社電通

Innovative Technologies 実用化技術大賞 一覧

<上段：採択技術名 下段：採択者名>

技術の詳細についてはデジタルコンテンツ EXPO 2016 公式ウェブサイト内のページ
(http://www.dcxpo.jp/exhibition_index) よりご覧頂けます。

金賞	Project Morpheus (Innovative Technologies 2014)
	株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメント
銀賞	WHILL (Innovative Technologies 2014/特別賞 Human)
	WHILL 株式会社
銅賞	AgIC 回路プリンタ (Innovative Technologies 2014/特別賞 Ecology)
	東京大学 情報理工学系研究科/AgIC 株式会社
銅賞	FOVE - 視線追跡型仮想現実 HMD (Innovative Technologies 2015/ACM SIGGRAPH Special Prize)
	株式会社 FOVE

◆Innovative Technologies 2016 特別賞選考会

<報道関係の皆様へ>

*特別賞選考会を10/27 14:00~17:00に、デジタルコンテンツ EXPO 2016 展示会場にて実施いたします。

【会場】 「デジタルコンテンツEXPO 2016」

【日時】 2016年10月27日(木) 14:00~17:00

*デジタルコンテンツ EXPO 2016 報道関係者展示内覧会を別途予定しております。詳細については、後日ご連絡させていただきます。

————— デジタルコンテンツEXPO 2016 開催概要 —————

【名称】 デジタルコンテンツEXPO 2016

デジタルコンテンツ EXPO は、コンテンツ技術をテーマとした国際イベントです。コンテンツ分野で活躍する研究者やクリエイター、企業関係者等が参加し、最新の情報を交換しながら、デジタルコンテンツ産業の5年後、10年後の将来像を描き出します。

コ・フェスタ 2016 (JAPAN 国際コンテンツフェスティバル 2016) のオフィシャルイベントとして開催されます。

【日時】 2016年10月27日(木) ~30日(日) 10:00~17:00

*各会場、プログラムによって時間の変更、延長等になる場合がございます。

【会場】 日本科学未来館(東京都江東区青海2-3-6)

【主催】 経済産業省、一般財団法人デジタルコンテンツ協会

【共催】 日本科学未来館

【料金】 入場無料

※一部プログラムでは有料となります。日本科学未来館の展示施設への入場は有料。

【お問い合わせ】 <公式ホームページ> <http://www.dcexpo.jp>

<お問い合わせ>

一般財団法人デジタルコンテンツ協会 : 田辺、大森、瀬尾

メール : info@dcexpo.jp TEL : 03-3512-3903

詳細については順次デジタルコンテンツEXPO ホームページにて公表してまいります。

<公式ホームページ> <http://www.dcexpo.jp/>

<Facebook> <http://www.facebook.com/#!/digitalcontentexpo>

<Twitter> <http://twitter.com/dcexpo> *ハッシュタグ「#dcexpo」

以上